

公益社団法人岐阜県シルバー人材センター連合会

令和4年度事業報告

『新型コロナウイルス感染症』が国内で初めて確認されてから3年が経過しましたが未だ感染者数は、増減を繰り返しており、我が国の経済活動、社会活動にも大きな影響が及び、県内のシルバー人材センター事業（以下「シルバー事業」という。）も多岐にわたって影響を受けており、事業実績の逡減、入会会員数の減少など如実に表れており、シルバー会員、事務職員への感染も『感染の波』に沿ったかたちで増加しております。

令和4年度岐阜県シルバー人材センター連合会管内の事業実績は、会員数では、12,812人で対前年度最終実績比は1.5%の減少となりましたが、契約金額については、55億5,011万9,198円と対前年度最終実績比0.7%の増加となっております。

会員数については、『コロナ禍』により入会説明会が実施できないなどの影響により、全国的な傾向と同様、減少しました。

契約金額については、各シルバー人材センターの企業訪問活動などにより微増となりました。

国において、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」（以下「高齢法」という。）の一部改正が、施行されたことにより、企業側に70歳までの就業確保措置などの努力義務が課せられことに伴い、今後、会員の減少や会員の高齢化などに繋がるものと懸念しており、更には、インボイス制度が段階的な経過措置期間を経て導入されることに伴い、各シルバーにおいては、請負等代金の値上げなどに対応できる体制の整備が必要となっており、国では、シルバー事業の制度改革の観点に立ち、『業務委託契約における契約方法の見直し』の実施が検討されているなどシルバーの根幹を揺るがす改革が実施されようとしており、シルバーにとっては、大きな変革の時代にさしかかったのではないかと危惧しております。

さて、各センターでは、会員の高齢化が進み、それに伴い会員の退会が増加しており、会員減少の大きな要因となっていることから、会員増のための様々な取り組みが行われてきており、未就業会員を対象に就業相談の実施、シルバー人材センター会員の退会防止や未入会者を対象に「入会の声掛け」を行うほか『女性会員の口コミ入会の促進』など会員入会の促進も行ってきました。

また、連合会女性委員会による地域の大型商業施設を活用した各センターの女性会員・女性職員による出店等を通じ、シルバー事業の周知・広報を行い、女性会員の活躍の場の確保を目的に事業展開を行いました。

ところで、高齢者やシルバー会員の中では、意識変化も起きており、就業状況や働く意識、ライフスタイル、価値観等にも変化の兆しが現れ、これらが、新入会員が増えない、あるいは、会員の退会の増加に繋がったのではとも危惧しております。

当連合会としましては、就業現場での安全の確保をはじめとして、第二次 100 万人達成計画の新規目標数を掲げ、PDCA 管理の下、新規会員の拡大、退会防止、就業機会の拡大等をより一層要請してきましたが、目標達成には至りませんでした。

事業実績の詳細は、以下のとおりです。

第 1. 定時総会・理事会の開催

1 総 会

	開催年月日	場 所	議 決 事 項
定時総会	令和 4 年 6 月 16 日(木)	じゅうろくプラザ	第 1 号報告 令和 3 年度 収支補正予算の件 第 2 号報告 令和 4 年度 事業計画及び収支予算の件 第 1 号議案 令和 3 年度 事業報告承認の件 第 2 号議案 令和 3 年度 計算書類等承認の件 (監査報告) 第 3 号議案 役員選任の件 第 4 号議案 会長に対する権限委任の件

2 理事会

	開催年月日	場 所	議 決 事 項
第1回	令和4年 5月26日(木)	ワークプラザ岐阜	第1号議案 令和3年度事業報告承認の件 第2号議案 令和3年度計算書類等承認の件 (監査報告) 第3号議案 役員候補者選任の件 第4号議案 定時総会にかかる書面による議決 権行使の件 第5号議案 定時総会承認の件 第6号議案 定時総会における連合会表彰の件 第7号議案 (公社)岐阜県シルバー人材セン ター連合会個人情報の保護に関す る規程の改定の件 第8号議案 (公社)岐阜県シルバー人材セン ター連合会シルバー派遣事業の実 施規程の改定の件 第9号議案 有料職業紹介事業の実施規程の改 定の件 第10号議案 職業紹介事業に係る個人情報適正 管理規程の改定の件 第11号議案 シルバー派遣事業個人情報適正管 理規程の改定の件 第12号議案 従たる事務所東白川村事務所の所 在地変更の件 第13号議案 会長に対する権限委任の件
第2回	令和4年 6月16日(木)	じゅうろくプラザ	第14号議案 会長、副会長及び専務理事選定の 件 第15号議案 会長に対する権限委任の件
第3回	令和4年 9月15日(木)	ワークプラザ岐阜	第16号議案 従たる事務所白川村事務所の所 在地変更の件 第17号議案 職員給与規程の一部改定の件 第18号議案 シルバー派遣事業料金規程の一部 改定の件 第19号議案 シルバー派遣事業に係る未収金回 収及び回収不能債権処理取扱規 程の制定の件 第20号議案 会長に対する権限委任の件

	開催年月日	場 所	議 決 事 項
第4回	令和4年 12月16日(金)	ワークプラザ岐阜	第21号議案 令和4年度 収支補正予算承認の件 第22号議案 役員等のために締結される保険契約の内容の決定の件 第23号議案 派遣労働会員就業規則の一部改定の件 第24号議案 会長に対する権限委任の件
第5回	令和5年 3月16日(木)	ワークプラザ岐阜	第25号議案 令和4年度 収支補正予算承認の件 第26号議案 令和5年度 事業計画承認の件 第27号議案 令和5年度 収支予算承認の件 第28号議案 令和5年度 定時総会の件 第29号議案 シルバー派遣事業に係る未収金回収不能の認定等の件 第30号議案 有料職業紹介事業の実施規程の一部改定の件 第31号議案 会長に対する権限委任の件

第2. 会員の状況

【正会員の状況】

区 分	国庫補助対象団体	小規模センター	計
令和4年度末	27 (21市7町)	14 (12町2村)	41 (21市19町2村)

【賛助会員の状況】

区 分	賛助会員
令和4年度末	42 (21市19町2村)

* 摘 要

- ・ 会員の状況は、令和5年3月31日現在 ()内は、母体市町村数
- ・ 正会員欄の団体数と母体市町村数の計が一致しないのは、広域団体が存在するため。

第3. 事業実施状況

1 普及啓発事業

シルバー事業の趣旨、理念、仕組み、活動等を県民各層に周知し、事業への理解と協力を得るための普及啓発活動を行いました。

- (1) 普及啓発月間(10月)の実施等
- (2) 10月29日(土)開催、岐阜市シニアワークフェア(主催:岐阜市シルバー人材センター)においてシルバー事業の周知と会員の拡大を目的に実施する催しに参加し、県内

シルバー人材センターの紹介と高齢者活躍人材確保育成事業並びに生涯現役促進地域連携事業により実施する各種講習、セミナー等のPR、会員募集を行いました。

- (3) 報道機関を活用したシルバー事業のPRの取組み（各種催しの報道取材依頼の実施）、定時総会、安全就業推進大会、理事(会長)会議等の取材依頼により、新聞等にその様子が掲載されました。

シルバー事業及び当連合会の取組みや活動を広く地域社会に広報し、シルバー人材センターの理解を深めてもらうことが必要であり、マスメディアを活用した周知・広報に今後とも積極的に努めていくこととしています。

- (4) 高齢者活躍人材確保育成事業と連携しシルバー人材センターの会員拡大と就業拡大に向け、技能講習、就業体験、セミナー等を通じた受講者、および参加者募集の広報を通じ広く県民にシルバー人材センター事業の意義・内容を伝え、シルバー人材センターの認知度の向上に努めました。

その内容は、当該事業の周知・PRに加えてシルバー人材センターの会員募集と技能講習、就業体験、セミナーの受講者・参加者募集に向けた案内掲載を下記媒体で実施しました。

- ・パンフレット 4,300部のハローワーク・公共施設等への配備
- ・岐阜新聞紙面モノクロ版広告(岐阜県版 150,000部)7月1回
- ・県庁・県図書館電子モニター(6月・7月)
- ・岐阜チャン地デジデータ放送(7月・8月・9月)
- ・メールマガジンふれあい労働(5月・9月)
- ・ハローワークに於いて講習会・就業体験・セミナーの事前説明会&入会説明会の開催
計18回実施 170名参加

- (5) 生涯現役促進地域連携事業

高齢者の雇用・就業機会の確保を目的に、高齢者の雇用のための企業開拓、企業に対する意識啓発セミナー、高齢者向け意識啓発セミナー、企業と高齢者との交流会などの事業を実施しましたが、交流会の開催時に周知・広報を実施し、シルバー人材センター事業の周知及び会員入会への導入に努めました。また、高齢者雇用に関して優良事例・先進事例を持つ県内企業10社に寄稿を依頼し、優良企業事例集として24ページ(表紙除く)の冊子「シニア活用企業事例集 GIFU 2022」を5,000部作成しました。当冊子は、県内企業3,332社をはじめハローワーク、市役所・町村役場、協議会構成員団体等に配布しました。

- (6) その他各種会議等での情報提供
(7) ホームページによる広報活動
(8) 全シ協月刊誌「月刊 シルバー人材センター」の配布

2 指導相談事業

国庫補助対象10団体及び非補助4団体について指導相談を実施しました。(労働局同行) 連合会・労働局個別指導(本表ではシルバー人材センターのことを「SC」と表記する。)

実施日	センター名	実施日	センター名
-----	-------	-----	-------

7月25日(月)	(公社)岐阜市SC	10月24日(月)	(公社)飛騨市SC
8月23日(火)	(公社)瑞穂市SC	10月26日(水)	(公社)下呂市SC
8月30日(火)	(公社)各務原市SC	11月4日(金)	笠松町SC
9月14日(水)	(一社)養老町SC	11月11日(金)	(公社)可児市SC
9月22日(木)	(公社)関ヶ原町SC	12月9日(金)	安八町SC
9月28日(水)	(公社)揖斐川町SC	12月20日(火)	(公社)羽島市SC
10月21日(金)	神戸町SC	12月23日(金)	(一社)白川町SC

3 調査研究事業

シルバー事業の発展と向上のため、次の事業を行ないました。

- (1) 事業実績調査の実施(毎月)
- (2) 事業概要の作成(8月)

令和4年度の事業実績(4月期から3月期)

区 分	合 計	請負・委任			派 遣
		国庫補助対象 【27SC】	小規模センタ ー【14SC】	計	
会員数(人)	12,812 (△1.5%)	11,552	1,260	12,812	(内)4,774
受注件数 (件)	64,165 (△0.5%)	52,749	10,104	62,853	1,312
契約金額 (千円)	5,550,119,198 (+0.7%)	3,615,149,186	620,607,584	4,235,756,770	1,314,362,428
就業実人員 (人)	—	8,575	1,095	9,670	3,205
就業延人員 (人日)	1,160,926 (△0.7%)	782,797	127,598	910,395	250,531
就業率(%)	—	74.2	86.9	75.5	67.1

(注) 合計欄の()内の数字は対前年度最終実績比を示す。また△は対前年度最終実績比マイナスを示す。

派遣の会員数は、登録会員数で合計会員数に含まれる。

4 就業開拓推進事業

高齢者の就業ニーズの多様化や会員の拡大への期待ができる女性会員の就業ニーズを踏まえた就業機会の開拓が必要となっています。

各種情報提供や就業機会の拡大に関する好事例集の活用などのほか、シルバー事業の根幹をなす請負事業において、更には、今後、女性の進出がし易い分野での就業開拓に力を入れていく必要があります。

新たな就業分野の見直しなどにより地域社会におけるシルバー人材センターのイメージを変えていくことも考え合わせた事業推進も必要と考え次のことを実施しました。

(1) 次の分野での就業開拓についてセンター指導を行いました。

- ア 子育て支援、学童放課後保育の就業拡大
- イ 空き家・空き地管理対策事業の積極的な実施
- ウ 福祉・家事援助サービス事業の就業拡大
- エ 新総合事業への積極的な参画

(2) センターにおける具体的取組としては、次により指導しました。

- ア 会員によるひとり1仕事の開拓
- イ シルバー派遣事業実施センターの拡大
- ウ 過去の受注実績のある企業への訪問
- エ 地域事業主団体との連携による就業機会の拡大

5 安全・衛生・適正就業推進事業

センター事業においては、「安全は全てに優先する」をスローガンに、会員の安全就業の確保を図るため、安全就業推進大会を開催して、就業中の事故防止対策と就業途上での事故防止も含めた安全意識の啓発をめざすとともに、県下各地域において無事故で活躍している会員を安全就業推進大会で表彰し、当該会員に就業現場での安全指導の役割を担ってもらうことで会員相互の安全意識の高揚を図りました。また、全ての会員や役職員を対象に岐阜県内における安全就業スローガンを令和4年度に募集決定するなど安全意識の普及啓発に努めました。

適正就業については、厚生労働省から示された「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」、「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準」（労働省告示第37号）を活用して、センターにおいて役職員、会員をはじめ発注者である企業、家庭、官公庁などに周知を徹底するとともに、現行の契約内容と実態の点検を行い、必要に応じて改善に努めるよう指導しました。

なお、当該点検の結果、請負・委任契約を派遣契約に切り替える必要が生じた場合は、労働局に対して派遣事業実施事業所開設の届出を行い、派遣事業未実施の小規模団体に対しては派遣事業実施に向けて指導・援助を行いました。

令和4年度末における県内41センターのうち38センターにおいて派遣事業が実施できる体制となっています。

事業内容の詳細は以下のとおりです。

(1) 第1回 安全・衛生・適正就業推進委員会の開催

開催日時 令和4年5月9日（月） 13:30 から

開催場所 ワークプラザ岐阜 402 中会議室

協議事項 ① 委嘱状交付

② 令和4年度 安全・衛生・適正就業推進事業実施計画について

③ 令和4年度 安全就業模範会員表彰について

④ 令和3年度 第4四半期 事故状況について

⑤ その他

(2) 第2回 安全・衛生・適正就業推進委員会の開催

開催日時 令和4年10月14日(金) 13:30 から

開催場所 ワークプラザ岐阜 403 中会議室

- 協議事項 ① 令和4年度 安全・衛生・適正就業推進事業実施状況について
② 令和5年度 岐阜県シルバー人材センター安全就業スローガンについて
③ 死亡事故及び後遺障害 30%以上の事故について
④ 令和4年度第1四半期 事故状況報告書について
⑤ その他

(3) 第3回 安全・衛生・適正就業推進委員会の開催

開催日時 令和5年2月27日(月) 13:30 から

開催場所 ワークプラザ岐阜 403 中会議室

- 協議事項 ① 令和4年度 安全・衛生・適正就業推進事業実施状況について
② 令和4年度 健康相談会及び作業場等の巡視について
③ 令和5年度 安全就業スローガンの審査について
④ 令和5年度 安全就業模範会員表彰について
⑤ 令和4年度第3四半期 事故状況報告書について
⑥ その他

(4) 安全就業推進大会の開催

開催日時 令和4年8月10日(水) 13:30 から

開催場所 ワークプラザ岐阜 5階 501 大ホール

- 内 容 ① 安全就業講話
「労働災害発生状況と労働災害の防止について」
講師：岐阜労働局 労働基準部 健康安全課
地方労働衛生専門官 梅田 健貴 氏
② 安全就業模範会員表彰
被表彰者 11名
③ 安全就業宣言
参加人数 44名

(5) 安全就業模範会員の安全就業推進大会での表彰

長年安全就業において指導的な立場にあり、会員歴5年以上でかつ無事故歴5年以上の功績が顕著である会員を所属シルバー人材センター代表者の内申を受け、安全・衛生・適正就業推進委員会で審査のうえ次の11名を決定し、安全就業推進大会で表彰しました。

- | | | |
|------------|------------|-----------|
| ・岐阜市 本田敏郎 | ・大垣地域 安田幹雄 | ・美濃市 熊崎千尋 |
| ・各務原市 梶浦綾子 | ・大垣地域 岩田武 | ・可児市 野崎悟 |
| ・本巣市 江崎正義 | ・大垣地域 小寺文明 | ・下呂市 河尻正義 |
| ・笠松町 美濃島稔 | ・関市 加藤和彦 | |

(6) 安全就業対策研修会の開催

開催日時 令和5年1月30日(水) 13:30 から

開催場所 ワークプラザ岐阜 5階 501 大ホール

- 内 容 ① 安全就業講義

「アナフィラキシーショックとその対策について」

講師：一般社団法人 岐阜県薬剤師会

学校薬剤師部会幹事 蓮田 明文 氏

② 安全衛生講演

「蜂アレルギーについて」

講師：医療法人社団幸紀会 安江病院

院長(産業医) 伊在井 みどり 氏

参加人数 51名

(7) 健康相談会の実施

令和4年度は中濃地域のセンターに所属する派遣会員及び職員を対象に募集し、参加を希望した派遣会員3名、職員2名に対して、産業医による健康指導や安全就業の相談を行う健康相談会を実施しました。

(8) 産業医による作業場等の巡視の実施

労働安全衛生法令に基づく産業医による作業場等の巡視を、関市シルバー人材センター管内の作業場を対象に行い、派遣会員の作業方法、労働環境、衛生状態等の確認を行いました。

(9) 安全・適正就業パトロールの実施

安全・適正就業パトロール指導員を連合本部に1名配置し、就業現場のパトロールを実施しました。

令和4年度は15カ所のシルバー人材センターのパトロールを予定し、13カ所を行い(予定のうち2ヶ所は新型コロナウイルスまん延により中止)、臨時巡回を1カ所行いました。

(10) 事故発生状況調査の実施(県下全域)

事故報告の分析結果を各種会議等で報告・提供し、事故防止に努めました。

(11) 「【岐阜県版】安全就業ニュース」の発行

当連合会及び県内の各センターにおける安全就業、特に就業中・就業途上の事故情報を共有して事故防止対策に役立てるため、「【岐阜県版】安全就業ニュース」を毎月発行しました。全国シルバー人材センター事業協会発行の「安全就業ニュース」とともに各センターへ送付し、全国の事故情報に加えて岐阜県内の事故情報や安全就業のイベント等も随時発信しました。

(12) 「安全運転適性診断」の実施

シルバー人材センターにおける安全な運転のために「高齢運転者等に係るガイドライン」の活用促進とインターネット適正診断装置の活用による安全運転適性診断を、各シルバー人材センターで運転業務を行っている派遣会員22名に実施し、運転に従事する会員の自主的な安全運転の自覚を促すとともに、就業に向けての目安判断の方策として活用しました。

6 シルバー派遣事業

若年労働力の不足と高齢者の多様な就業ニーズに対応するための事業で「請負・委任」では対応できない「指揮命令」を伴う就業については、適正就業の観点からも県下全域での事業実施並びに実績の拡大が必要となっています。

当連合会が事業主体となってシルバー派遣事業実施事業所を 38 センター(国補助団体 27 センター、非補助団体 11 センター)内に設置し、派遣事業を行いました。活動実績は以下のとおりです。

派遣事業の契約額は令和 3 年度の実績 12 億 5,853 万円から令和 4 年度は 13 億 1,436 万円と『コロナ禍』にもかかわらず派遣事業実施事業所の尽力により、増加となり、対前年度実績比でプラス 4.43%となったところです。

また、派遣事業の適正な運営が図られることを目的に「派遣システム研修会」を実施いたしました。

更には、教育訓練(義務講習)については、シルバー人材センター事業活動の積極的な拡大が求められる中、シルバー人材センター会員のスキルの向上が求められること、派遣先事業所の労働者と同等の能力が求められることなどから高齢者の就業に必要な教育訓練を目的とした研修会などを平成 27 年度から実施しています。

令和 4 年度は、各派遣事業実施事務所において、主に全シ協の『派遣会員のための教育訓練支援テキスト(例)』を使用した集合研修方式並びに自宅学習方式による教育訓練(義務講習)を実施しました。

7 交流・研修事業

シルバー事業を適正かつ円滑に運営していくため、当連合会主催の各種会議、研修会等を実施しました。

また、東海シルバー人材センター連絡協議会及び(公社)全国シルバー人材センター事業協会主催の各種会議への出席やオンライン会議へ参加するとともに、これら団体の主催する各種研修会等にも積極的に参加して情報交換に努めました。

【各種会議・研修会等の内容】

○ 連合会主催

会議・研修会等名	開催年月日	開催場所	内 容	参加者
第 1 回経理研修会	令和 4 年 7 月 15 日	岐阜市 ワークプラザ岐阜	講義「インボイス制度、電子帳簿保存法の改正及び令和 4 年度会計処理の注意点について」 講師 衣目会計士事務所 公益法人統括マネージャー 氏原 謙一氏	78
安全就業推進大会	令和 4 年 8 月 10 日	岐阜市 ワークプラザ岐阜	安全就業講話「労働災害発生状況と労働災害の防止について」 講師 岐阜労働局労働基準部健康安全課地方労働衛生専門官 梅田 健貴氏	44

会議・研修会等名	開催年月日	開催場所	内 容	参加者
派遣システム研修会	令和4年9月26日	岐阜市 ワークプラザ岐阜	研修「Collabo80+年休算出 支援機能について」 講師 NRI 社会情報シス テム(株) 松枝 崇氏	45
役職員研修会	令和4年10月17日	岐阜市 岐阜グランドホテル	講演1「シルバー人材セン ターを取巻く環境変 化」 講師 株式会社コンサル ティングミッショ ン 代表取締役 秋元 次郎氏 講演2「個人情報保護法に ついて」 講師 弁護士 安田 和広氏	64
理事長・会長会議	令和4年11月21日	岐阜市 グランヴェール岐 山	講演1「適正就業について」 講師 岐阜労働局需給調 整事業室 需給調整事業係長 島倉 俊介氏 講演2「シルバー人材セン ター当面の課題と 対応」 講師 (公社) 全国シルバ ー人材センター事 業協会会長 金子 順一氏	38
第2回経理研修会	令和5年1月23日	岐阜市 ワークプラザ岐阜	インボイス制度の留意点に ついて 講師 衣目会計士事務所 公益法人統括マネ ージャー 氏原 謙一氏	70
安全就業対策研修会	令和5年1月30日	岐阜市 ワークプラザ岐阜	安全就業講義「アナフィラ キシーショックとその対策 について」 講師 一般社団法人岐阜 県薬剤師会 学校薬剤師部会幹 事 蓮田 明文氏 安全衛生講演「蜂アレルギー について」 講師 医療法人社団幸紀	51

会議・研修会等名	開催年月日	開催場所	内 容	参加者
			会安江病院 院長(産業医) 伊在井 みどり氏	
職員研修会	令和 5 年 2 月 17 日	岐阜市 ワークプラザ岐阜	1 講義「これからのシルバ ー人材センター職員 の在り方」 講師 全シ協研修・支援 課課長補佐 高木 明男氏 2 グループワーク	32

次の表では

(公社)全国シルバー人材センター事業協会を「全シ協」

東海シルバー人材センター連絡協議会を「東海シ協」と記述する。

○ 全シ協・東海シ協主催

会議・研修会等名	開催年月日	開催場所	内 容	参加者
東海シ協第 1 回 企画調整会議	令和 4 年 5 月 13 日	名古屋市中村区 ウインクあいち	1 令和 3 年度事業報告及 び令和 3 年度収支決算 について 2 役員の選任について 3 令和 4 年度通常総会に ついて 4 令和 4 年度職員研修 会、経験交流大会等に ついて 5 その他	1
全シ協第 1 回 都道府県連合事務 局長会議	令和 4 年 5 月 27 日	ZOOM によるオン ライン会議	1 姉崎専務理事挨拶 2 藤井事務局長説明 3 石原業務部長説明	1

会議・研修会等名	開催年月日	開催場所	内 容	参加者
東海シ協第1回 理 事 会 通常総会	令和4年6月10日 理事会：14時から 通常総会：15時から	名古屋市中村区 ウイंकあいち	1 令和3年度事業報告について 2 令和3年度収支決算について 3 令和4年度事業計画について 4 令和4年度収支予算について 5 役員の選任について 6 会則の一部改正について	3
全シ協 定時総会	令和4年6月23日	東京都 (中野サンプラザ)	第1部 設立40周年記念 講演 「長寿社会の支えはシ ルバーの就業」 講師 樋口 恵子氏 第2部 定期総会 報告事項 令和3年度 収支補正 予算 第1号議案 令和3年度 事業報告承認の件 第2号議案 令和3年度 決算承認の件 監事監査報告 報告事項 令和4年度 事業計画 報告事項 令和4年度 収支予算 第3号議案 定款改正の 件 第4号議案 第21期 理 事選任の件 第5号議案 第21期 監 事選任の件 第6号議案 令和4年度 定時総会決議の件	2
全シ協 会員拡大・就業開 拓担当者会議	令和4年8月15日 から 令和4年8月28日	動画映像をオン ラインで配信す る方式	1 講義「会員拡大と就業開 拓」 2 事例発表「会員拡大・就 業拡大の取組について」	
全シ協第2回 都道府県連合事務 局長会議	令和4年10月6日	ZOOM によるオン ライン会議	1 姉崎専務理事挨拶 2 厚生労働省説明 3 藤井事務局長説明 4 石原業務部長説明	1

会議・研修会等名	開催年月日	開催場所	内 容	参加者
全シ協 適正就業担当者会議	令和4年10月17日 から 令和4年10月30日	動画映像をオンラインで配信する方式	1 講義「適正就業を徹底するために」 2 講義「適正就業について」 3 事例発表「東近江市シルバー人材センター」	
東海シ協 役職員研修会	令和4年11月17日	ZOOMによるオンライン形式	1 研修テーマ「シルバー人材センター事業の現状と課題」 ～実施が迫るインボイス制度への具体的な対応～ 講師 全シ協 石原業務部長	
東海シ協 第2回企画調整会議	令和4年11月18日	名古屋市中村区 ウインクあいち	1 令和5年度通常総会及び経験交流大会 2 令和4年度収支予算の執行状況について 3 第2回理事会 職員研修会 4 インボイス制度への対応について（情報交換）	1
東海シ協第2回 理 事 会	令和4年12月2日	名古屋市中村区 ウインクあいち	1 令和5年度通常総会、経験交流大会及び研修会について 2 令和4年度の事業実施について 3 令和4年度収支予算執行状況について 4 令和4年度役職員研修会の実施について	4
東海シ協職員研修会	令和4年12月9日	名古屋市中村区 ウインクあいち	1 研修テーマ「シルバー事業に係る安全就業について」 講師 全シ協 藤井事務局長 2 分科会グループワーク 3 分科会発表会 4 講評	7
全シ協 シルボンヌ全国大会	令和4年12月22日	名古屋市中村区 ウインクあいち	1 基調講演 「明るく輝くシルボンヌライフへのシフトチェンジ」 講演者：西堀 すき江氏 2 イベント 「旅するシルボンヌ（観光ガイド）」 3 大会アピール採択	2

取扱 業務等 の区分	求人数 (人)	常用 求人数 (人)	臨時 求人 延数 (人日)	日雇 求人 延数 (人日)	求職 者数 (人)	求職 申込 件数 (件)	就職 件数 (件)	就職 延数 (人日)	就職 延数 (人日)
販売の職業	1	1	0	0	0	1	1	0	0
サービスの 職業	3	9	10	0	0	9	8	10	0
保安の職業	0	2	0	0	0	2	2	0	0
農林漁業の 職業	1	1	0	0	0	0	0	0	0
生産工程の 職業	0	0	0	0	0	0	1	0	0
輸送・機械運 転の職業	0	1	0	0	0	1	1	0	0
運搬・清掃・ 包装等の職 業	4	4	0	0	0	2	2	0	0
計	9	18	10	0	0	15	15	10	0

9 高齢者活躍人材確保育成事業

シルバー人材センターが60歳以上の高齢者に人手不足分野や現役世代を支える分野においての就業機会を円滑に提供できるように就業に必要な知識・技能を付与する技能講習、就業体験、健康セミナーを開催しました。

高齢者が年齢にかかわらず働き続けることができる『生涯現役社会』の実現をめざしてシルバー人材センター連合会が国からの受託事業で取り組んだ事業です。

(1) 技能講習

シルバー人材センターでの就業を希望している高齢者が会員となり、新たな分野で活躍できるよう知識・技能を身につけるために技能講習を実施しました。

講習会名	開催数	受講者数
パソコン word 初心者講習	1	9
放課後児童保育	2	12
清掃	1	11
介護予防・家事援助	5	39
合計	9	71

(2) 就業体験

シルバー人材センターの会員が就業している事業所等での就業体験・見学を通じて、シルバーの就業方法を学んでもらう就業体験を実施しました。

就業体験名	開催数	体験者数
駐輪場管理体験	1	3
剪定体験	3	20
XI払機作業体験	2	5
障子・網戸・襖張体験	2	6
ホテル旅館業務体験	1	1
介護施設補助体験	1	4
ひし屋資料館受付管理体験	1	2
合計	11	41

(3) 健康セミナー

シルバー人材センターの会員となり、健康で楽しく就業・生活してもらうため、健康に対する意識アップを学ぶセミナーを実施しました。

セミナー名	開催数	参加者数
健康セミナー	3	28
合計	3	28

(4) 企業・シルバー人材センター交流会（セミナー同時開催）

事業主の方々に、高齢者の活躍の場の創出を検討していただけることを目指して企画しました。

セミナー名	開催数	参加企業数
企業・シルバー人材センター交流会 『人生100年時代における高齢者の就業』	2	11社（13名）
合計	2	11社（13名）

国の目標値	新規入会者数	103名
実績数値	新規入会者数	526名

10 生涯現役促進地域連携事業

本事業は、令和2年度からの継続事業の3年目になります。本年度は、県下全域の5地域で次の通りセミナー等を開催しました。

- ・高齢者向け意識啓発セミナー 12回
- ・企業に対する意識啓発セミナー 9回
- ・企業と高齢者との交流会 12回

さらに、職員が企業を訪問し、高年齢者向けの求人開拓を行いました。また、企業訪問の成果の1つとして優良企業事例集を作成し、関係機関への周知を図りました。

各事業の実施内容は次のようになります。

(1) 高年齢者向け意識啓発セミナー

高年齢者の就業への意欲を喚起し、県内企業への再就職やシルバー人材センター等での就業を促すためのセミナーを実施しました。セミナー講師は、キャリア・アドバイザー森俊昭氏にお願いし、前期6回、後期6回の計12回実施しました。

【前期】テーマ「生涯現役で楽しく生きるために～働き続けるための心構え～」

- ・令和4年6月6日(月) ぎふメディアコスモス 101名参加
- ・令和4年6月14日(火) 大垣市情報工房 71名参加
- ・令和4年6月16日(木) 可児市福祉センター 48名参加
- ・令和4年6月21日(火) 多治見市とうしん学びの丘エール 40名参加
- ・令和4年6月23日(木) 高山市民文化会館 38名参加
- ・令和4年6月29日(水) 中津川市にぎわいプラザ 9名参加

【後期】テーマ「生涯現役で楽しく生きるために～生涯現役実現のための自分宣言～」

- ・令和4年9月7日(水) 大垣市情報工房 41名参加
- ・令和4年9月14日(水) ぎふメディアコスモス 88名参加
- ・令和4年9月21日(水) 高山市民文化会館 21名参加
- ・令和4年9月26日(月) 多治見市とうしん学びの丘エール 28名参加
- ・令和4年9月29日(木) 関市わかくさ・プラザ総合福祉会館 43名参加
- ・令和4年10月6日(木) 可児市福祉センター 32名参加

12回計560名参加

(2) 企業に対する意識啓発セミナー

地域の社会保険労務士の方々を講師に迎え、前期6回、後期3回の計9回実施しました。前期と後期はテーマを変えて、どちらも高年齢者の雇用促進に結びつけてもらうように講演いただきました。また、オンライン開催も併用して実施しました。

【前期】テーマ「雇用に関する法改正のポイントと対応方法」

- ・令和4年6月6日(月) ぎふメディアコスモス 8社参加
- ・令和4年6月14日(火) 大垣市情報工房 17社参加
- ・令和4年6月16日(木) 可児市福祉センター 2社参加
- ・令和4年6月21日(火) 多治見市とうしん学びの丘エール 5社参加
- ・令和4年6月23日(木) 高山市民文化会館 5社参加
- ・令和4年6月29日(水) 中津川市にぎわいプラザ 3社参加

【後期】テーマ「採用難時代の働き方改革と人材確保」

- ・令和4年9月7日(水) 大垣市情報工房 10社参加
- ・令和4年9月14日(水) ぎふメディアコスモス 9社参加
- ・令和4年10月3日(月) オンラインのみ開催 6社参加

9回計65社参加

(3) 企業と高年齢者との交流会

就業を希望する55歳以上の高年齢者と企業等とのマッチングを図るため、交流会を実施しました。

【第1部】基調講演＋雇用情勢の説明＋出展企業PRタイム、

【第2部】交流会

の2部構成にて交流会を計12回実施しました。

【前期】

- ・令和4年7月5日（火） 可児市福祉センター 高年齢者35名・企業10社
- ・令和4年7月12日（火） 高山市民文化会館 高年齢者38名・企業9社
- ・令和4年7月19日（火） ぎふメディアコスモス 高年齢者84名・企業10社
- ・令和4年7月22日（金） 大垣市情報工房 高年齢者49名・企業10社
- ・令和4年7月26日（火） 多治見市学習館 高年齢者46名・企業8社
- ・令和4年7月29日（金） 中津川文化会館 高年齢者28名・企業9社

【後期】

- ・令和4年11月9日（水） ぎふメディアコスモス 高年齢者74名・企業9社
- ・令和4年11月16日（水） 高山市民文化会館 高年齢者20名・企業7社
- ・令和4年11月22日（火） とうしん学びの丘エール 高年齢者38名・企業8社
- ・令和4年11月29日（火） 大垣市情報工房 高年齢者40名・企業8社
- ・令和4年12月8日（木） ぎふメディアコスモス 高年齢者63名・企業7社
- ・令和4年12月9日（金） 可児市福祉センター 高年齢者41名・企業9社

12回計高年齢者556名・企業延べ104社参加

(4) 企業訪問

企業の人事担当者を訪問し、高年齢者の雇用について意識が向けられるように他社事例などを踏まえた仕事の切り出しや職場環境整備等をアドバイスするとともに、高年齢者雇用に係わる助成金制度の紹介や「ジンチャレ！」の紹介などを行い、新たな求人を獲得することを目指して活動しました。（令和4年4月～令和5年3月）

訪問を実施した企業は県内の212社。

その訪問の仕方の内訳は次の通りです。コロナ禍のため、電話による相談も実施しました。

- ・訪問 100社
- ・電話による相談 110社
- ・来訪 2社

(5) 優良企業事例集の作成

高年齢者雇用に関して優良事例・先進事例を持つ県内企業10社に寄稿を依頼し、24ページ（表紙除く）の冊子「シニア活用企業事例集 GIFU 2022」を5,000部作成しました。

- ・送付先
 - 県内企業3,332社（各1部）
 - ハローワーク540部
 - 市役所・町村役場430部
 - 協議会構成員団体等698部
- ・事業実施時期：令和3年10月～令和3年3月

実施したセミナー等の事業には、目標値（アウトプット目標）が設定されていましたが、目標値と実績値は次の表の結果となりました。

アウトプット目標の実績

項 目		目標	実績
高年齢者の就業・雇用に関する相談窓口の機能強化	訪問企業数(社)	200	212
	新規求人(社)	60	108
企業に対する意識啓発セミナー	参加企業数(社)	90	65
高年齢者向け意識啓発セミナー	参加者数(人)	270	560
企業と高年齢者との交流会	参加企業数(社)	72	104
	参加者数(人)	450	556
優良事例集の作成	作成部数(部)	5,000	5,000

事業実施による効果として、実際に高年齢者が就業できた数が成果目標（アウトカム目標）として設定されており、その目標値と実績値は次の表の結果となりました。

アウトカム目標の実績

項 目		目標	実績
雇用・就業者数(人)		105	222
週の所定労働時間が20時間以上で、雇用保険の適用対象となる雇用者の数(人)		90	125
週の所定労働時間が20時間未満の雇用者の数、シルバー人材センターでの就業者数及び有償ボランティアの合計数(人)		15	97
無償ボランティアの数(人)		0	0
各セミナーの満足度(%)	高年齢者	90.0	95.3%
	企業	90.0	94.0%

1.1 公益法人制度改革に基づく公益認定について

国庫補助団体の全てが平成 25 年度から公益法人となり、連合会会員のうち、24 団体が公益法人へと移行しました。

これまで以上にコンプライアンスの徹底が図られるよう指導等を行うこととしています。

1.2 各種会議の開催

連合会の円滑な事業運営に向けて、各センターとの連絡・協議の場として、事務局長会議を以下のように開催しました。

【事務局長会議】

開催日時	場 所	協 議 事 項

	開催日時	場 所	協 議 事 項
第 1 回	令和4年5月18日(水)	じゅうろくプラザ	<ul style="list-style-type: none"> (1) 令和3年度 事業報告(案)について (2) 令和3年度 計算書類等(案)について (3) 第1回理事会における「定時総会にかかる書面による議決権行使」の決議について(案) (4) 定時総会について(案) (5) 従たる事務所東白川村事務所の移転について (6) 改正個人情報保護法の施行に伴う関係規程等の改定(案)について (7) 安全就業推進大会の開催について(案) (8) 東海シ協 総会等の開催について (9) シルバー業務における使用者責任に係る会員の状況把握について等連絡事項について (10) インボイス制度に関する各SCの現状(情報交換)
第 2 回	令和4年9月7日(水)	ワークプラザ岐阜	<ul style="list-style-type: none"> (1) 労働者派遣法第48条第1項に基づく岐阜労働局の指導について (2) 職員給与規程の一部改定について (3) 派遣未収金が不能欠損となった場合の対応について (4) 従たる事務所白川村事務所の所在地の変更について (5) インボイス制度に関する各SCの現状(情報交換)
第 3 回	令和4年12月8日(木)	ワークプラザ岐阜	<ul style="list-style-type: none"> (1) 令和4年度 収支補正予算(案)について (2) シルバー派遣事業に係る未収金回収及び回収不能債権処理規程について (3) 契約方法の見直し等に係る意見提出について
第 4 回	令和5年3月8日(水)	ワークプラザ岐阜	<ul style="list-style-type: none"> 1) 令和4年度 収支補正予算(案)について (2) 令和5年度 事業計画(案)及び収支予算(案)について (3) 令和5年度定時総会について (4) 派遣事業の未収金回収不能の認定等について (5) 有料職業紹介事業の実施規程の一部改定について (6) 令和5年度「高齢者活躍人材確保育成事業」について

	開催日時	場 所	協 議 事 項
			(7) その他 令和4年度第3回都道府県シルバー連 合事務局長会議に係る資料について

1.3 事務局体制の充実

研修等を通じた事務局体制の拡充及び各職員の資質の向上と日常業務の適正化に努めました。

1.4 交付金支出

センター運営費等の国庫補助金について補助対象団体27センターに280,747千円を交付しました。

(事業別内訳)

高年齢者就業機会確保事業	27センター	130,532,000円
高齢者活用現役世代サポート事業	24センター	150,215,000円

附 属 明 細 書

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないので作成しない。